

福島テレビ

活動名	よむよむふくたん朗読の時間
実施期間	令和 7 年 6 月 26 日・12 月 3 日
実施回数	会場 2 回

【事業実施の成果・課題】

- ・長年行ってきた企画だが応募など学校選定の方法などに工夫が必要。
- ・年代の違いなどで伝え方などを変化させるのが難しい。
- ・毎回同じようなプログラムになってしまうため新しい試みを加えたい。
- ・絵本を選ぶ際、許可取りなどによって読み聞かせの本を選ぶのが前よりも難しくなっている。

【事業担当者およびアナウンサー（講師・読み手）の感想】

- ・基本的には学校を訪問し実施しているため、事前の準備、質問などがしっかりできていた。さらに、読み聞かせをしているときの子どもたちの目の輝きや、その後の表情を見ていると、こちら側が励みになった。
- ・アナウンサーという仕事について改めて考える良い機会になった。
- ・子どもたちのリアクションを見ながら話すことで、目の前の人に話す難しさを感じた一方で自分自身も楽しみながら進めることができた。
- ・より表現力の幅を広げることができた上、自分に足りないところを知ることができた。

【教諭・保育士・子どもたち・視聴者などの感想】

- ・あんなに上手に、失敗しないで読めるのはすごいと思いました。
- ・読むときに、登場人物ごとに声を変えて読んでいて、いろいろな声を出せるのがすごいと思いました。
- ・アナウンサーの仕事について知り、アナウンサーに興味を持った。今まではテレビを見なかったけど見ようと思った。
- ・アナウンサーの仕事や発声練習について知り、放送委員として活かしたいことがたくさんあった。
- ・発声練習を一緒にできて楽しかった、早口言葉をもっと練習したくなった。
- ・朗読がとても上手だった。登場人物 5 人の声が全部変わっていてすごくわかりやすかった。